

なんば駅(地下鉄御堂筋線・四つ橋線・千日前線)②

赤い灯と石畳の法善寺に誘われて

JR難波駅(JR大和路線) 大阪難波駅(近鉄難波線・阪神なんば線)

なんば駅(南海本線・高野線)

「大阪あそ歩マップ集」
その2 No.076



地下鉄なんば駅

①浮庭橋

平成20年(2008)、湊町リバープレイスとキャナルテラス堀江を結ぶ人道橋・浮庭橋が架橋されました。「浮かぶはらっぱ」をコンセプトとしてデザインされ、橋上は芝生や植栽、橋桁はツタにて緑化されています。

②大黒橋

元和元年(1615)ころに架橋されました。江戸初期には「難波橋」「下橋」と呼ばれましたが、元禄16年(1703)の『公私要覧』に「大黒橋」とあり、木津の大国主神社の参道にあたることから、この名が定着したようです。江戸時代は木橋で橋長42.7メートル、幅員2.4メートルという記録があります。

③オムライス発祥の店「北極星」

大正14年(1925)に創業者の北橋茂男が胃の悪い常連客に、マッシュルームとたまねぎをケチャップとライスで炒めたものを卵で包んで出したところ、料理名を聞かれ、「オムレツとライスをあわせてオムライスでんな」と答えたのがオムライスのはじまりとされています。

④出世地蔵尊(新戎橋)

江戸時代からあった地蔵尊です。昭和20年(1945)の大阪空襲で一時期、地蔵尊は行方不明になり、しかし終戦後に土の中から見つかり、改めて新戎橋の南詰に祀られました。昭和60年(1985)に阪神のリーグ優勝時に興奮したファンによって「バースヤ!」と胴上げされて戎橋から道頓堀

川へダイブさせられたカーネルサンダース人形が、24年ぶりに見つかったのも、この新戎橋の下流です。

⑤松竹座

大正12年(1923)に泊茶屋「大七」の跡地にできました。日本初の洋式劇場で、洋画の殿堂として数々の外国映画を封切してきましたが、平成9年(1997)に新築開場してからは、芝居街・道頓堀の伝統をいまに伝える劇場として、歌舞伎公演、松竹新喜劇、ミュージカル、レビュー、コンサートなどを上演しています。また、大阪松竹少女歌劇団(のちのOSK日本歌劇団)の本拠地です。



⑥法善寺

山号は天龍山。ある時より西向不動明王にお供えの水を掛けて願い事を掛けるようになり、水掛不動さんと呼ばれて有名になりました。法善寺や隣接していた竹林寺(平成20年(2008)移転)が、処刑された人や墓地に埋葬された人たちの霊を慰める千日念仏回向を行ったことから、千日寺と呼ばれ、南の墓所へ通じる道が千日前と呼ばれるようになりました。参道の法善寺横丁は、古き良き大阪ミナミの情緒を色濃く残しています。



地下鉄なんば駅

